



株主のみなさまへ

第95期第2四半期 株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日

Contents

トップメッセージ	1
連結決算ハイライト	2
連結財務データ・事業概況	3
トピックス	5
会社情報・株式情報・CSR	6
事業紹介	裏表紙

トップメッセージ | TOP MESSAGE |

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)の概況につきまして、ご報告申し上げます。

本年度前半のわが国経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益の悪化、雇用情勢や設備投資の弱含み等、引き続き厳しい状況にあるものの、緊急事態宣言の解除に伴い経済活動が徐々に再開するもとで、個人消費等に持ち直しの動きも見られました。世界経済についても、大きく落ち込んでいましたが、経済活動の再開が段階的に進められる中、緩やかながらも景気回復の動きが見られました。今後の内外経済の見通しにつきましては、感染拡大抑制と経済活動維持のバランスを模索する展開の中で、緩やかながらも改善基調を辿ると見られますが、依然として不確実性が高い状況が続くものと思われます。

香料業界においては、競合他社との競争環境は一段と厳しさを増しておりますが、市場としては、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明ではあるものの、長期的にみれば、中国や東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米でも底堅い成長が見込まれます。

このような状況の中、当第2四半期の連結売上高は、771億円(前年同四半期比0.8%減)、営業利益は33億円(前年同四半期比106.1%増)、経常利益は34億円(前年同四半期比127.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億円(前年同四半期比82.6%増)となりました。

経営方針

当社グループは「地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、世界の人々から共感を得られる企業を目指す」、「信頼される商品を生産し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す」の経営基本方針の下、当社グループの有する全ての力を結集し、グループ丸となって中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN (One-T)』(2018-2020年度)に取り組んでおります。

なお、中間配当金につきましては、株主のみなさまの日頃からのご支援にお応えするため、長期安定配当の方針を継続し、前期同様1株あたり25円の配当とさせていただきます。

今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

企業理念

技術立脚の精神に則り
社会に貢献する

経営 基本方針

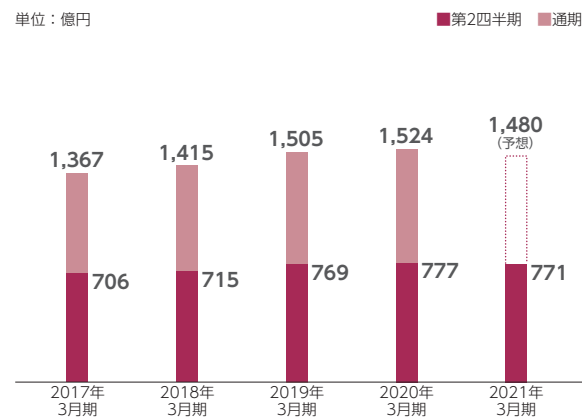
地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、
世界の人々から共感を得られる企業を目指す
信頼される商品を生産し続けることにより、
グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す



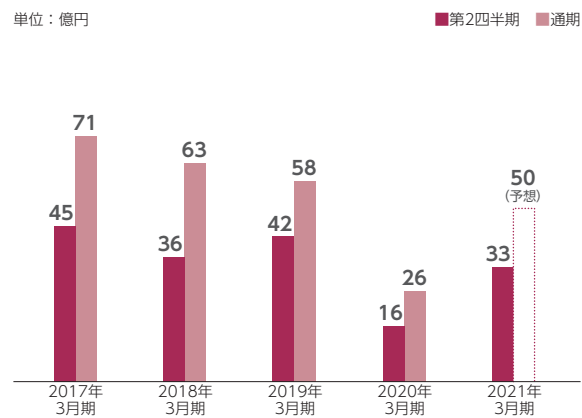
代表取締役社長 榑村 聡

連結決算ハイライト | CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS |

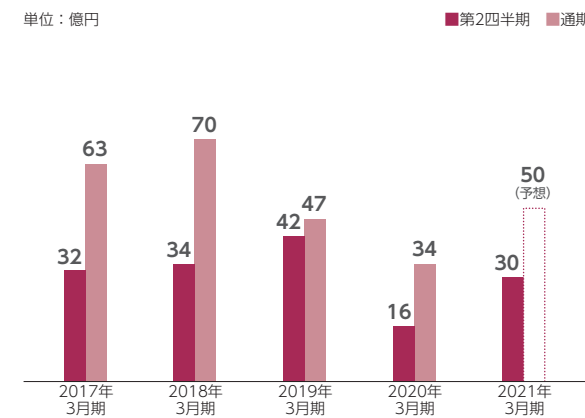
売上高



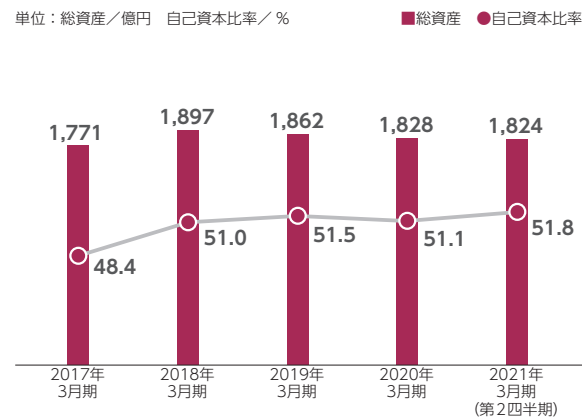
営業利益



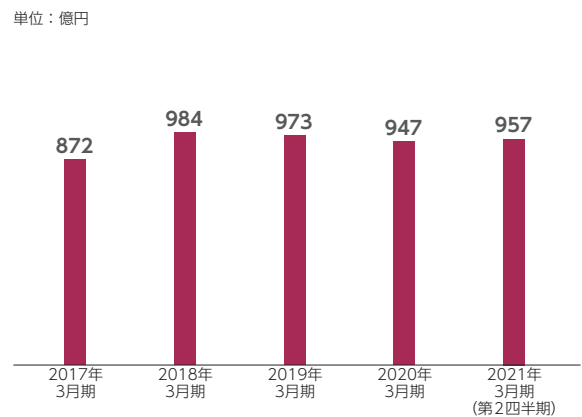
親会社株主に帰属する四半期(当期) 純利益



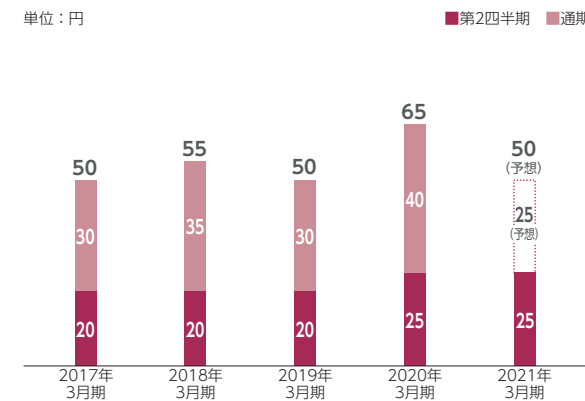
総資産／自己資本比率



純資産



1株当たり配当金



(注) 2020年3月期の通期金額は記念配当15円を含んでおります。

詳細な財務データは当社IRサイトをご覧ください。
<https://www.takasago.com/ja/ir>

高砂香料 IR

検索

経営成績

単位：億円

科 目	2017年3月期 (第91期/第2四半期)	2018年3月期 (第92期/第2四半期)	2019年3月期 (第93期/第2四半期)	2020年3月期 (第94期/第2四半期)	2021年3月期 (第95期/第2四半期)
売 上 高	706	715	769	777	771
売 上 原 価	475	485	527	559	544
売 上 総 利 益	231	229	241	217	226
販売費及び一般管理費	186	192	199	201	193
営 業 利 益	45	36	42	16	33
経 常 利 益	39	42	52	14	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	32	34	42	16	30

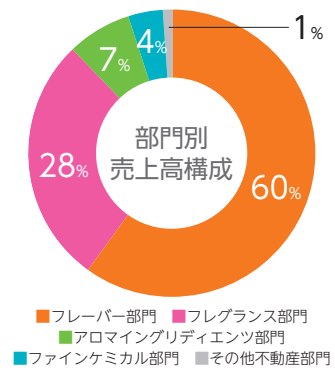
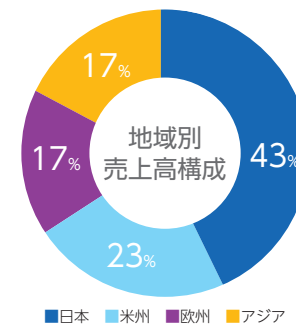
Point 売上高 フレーバー部門、アロマイングリディエーツ部門、ファインケミカル部門が低調に推移し、対前年同期比6億円減の771億円となりました。

Point 営業利益 米国子会社においてフレグランス部門が好調に推移したことにより、営業利益は対前年同期比17億円増の33億円となりました。

財政状態

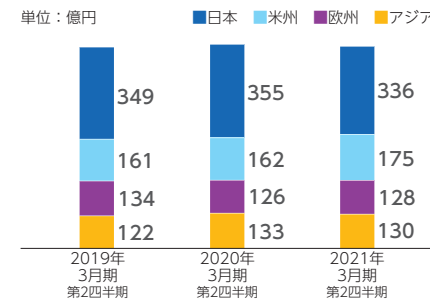
単位：億円

科 目	2017年3月期 (第91期)	2018年3月期 (第92期)	2019年3月期 (第93期)	2020年3月期 (第94期)	2021年3月期 (第95期/第2四半期)
流 動 資 産	880	918	943	909	926
固 定 資 産	891	979	918	918	898
流 動 負 債	480	527	529	554	530
固 定 負 債	418	386	358	326	336
純 資 産	872	984	973	947	957
(うち株主資本)	(736)	(796)	(834)	(853)	(875)
総 資 産	1,771	1,897	1,862	1,828	1,824

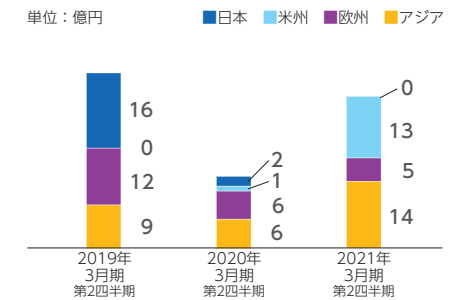


地域別概況

地域別売上高



地域別営業利益



日 本

当社のフレーバー部門及び国内子会社が低調に推移したことにより、減収減益となりました。

米 州

米国子会社においてフレグランス部門が好調に推移したことにより、増収増益となりました。

欧 州

ドイツ子会社が好調に推移し増収となりましたが、スペイン子会社におけるプロダクトミックスの影響等により減益となりました。

ア ジ ア

中国子会社が低調に推移し減収となったものの、シンガポール子会社等においてフレグランス部門の利益が改善したことにより増益となりました。

部門別概況



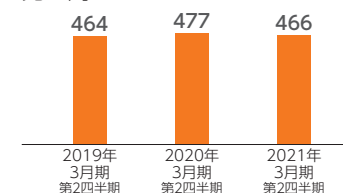
フレーバー部門

売上高 **466億円** [前年同期比2.3%減 ↓]

事業内容

飲料やデザート、菓子、乳製品、調理食品などに、優れた香りと風味を付与するフレーバーを提供し、さらに果汁やコーヒー、お茶といった食品原料も提供しています。

売上高 単位：億円



- 当社及び国内子会社において飲料向け等が低調に推移し、減収となりました。



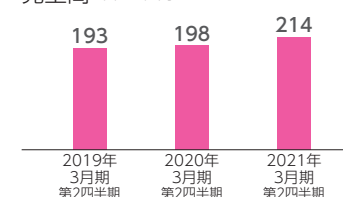
フレグランス部門

売上高 **214億円** [前年同期比8.0%増 ↑]

事業内容

香水や化粧品やシャンプー、洗剤、芳香剤、入浴剤といった商品に使用される香りを、残香性や拡散性、安定性にも優れたかたちでクリエーションし、提供しています。

売上高 単位：億円



- 米国子会社において芳香剤向け等が好調に推移し、増収となりました。



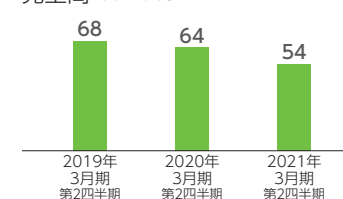
アロマイングリディエーツ部門

売上高 **54億円** [前年同期比15.4%減 ↓]

事業内容

光学活性で革新的かつユニークな香りの素材を開発し、高品質のフレーバー、フレグランスのクリエーションに用いています。

売上高 単位：億円



- 主力品メントール等が低調に推移し、減収となりました。



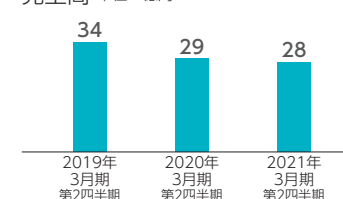
ファインケミカル部門

売上高 **28億円** [前年同期比5.5%減 ↓]

事業内容

独創的な触媒・不斉合成技術を核に、フロー連続技術による医薬品中間体、電子写真感光体などの機能性素材を提供しています。

売上高 単位：億円



- 医薬品中間体において一部得意先への出荷調整が影響したこと等により、減収となりました。

※上記の他に、その他不動産部門の売上高7億円がございます。

フランス農協組織と長期契約を締結

2020年7月2日、高砂香料はフランスの農協組織Cooperative Corporation of Perfume Plants of Provence (SCA3P)と、ラバンディン・グロソオイルに関する長期契約を締結しました。ラバンディン・グロソオイルは香水、ホームケア商品向け等に幅広く用いられる重要な香料原料の1つですが、近年不安定な市況が続いていました。この契約によって、長期的かつ安定的にオイルを入手可能となりました。また、SCA3P所属農家もこの契約によって安定的に収入が得られるようになります。

高砂香料は今後も責任ある調達活動に取り組んでまいります。



フランスの広大なラバンディン・グロソ農園

シンガポール現地法人 創立45周年を迎える

2020年、シンガポールの現地法人Takasago International (Singapore) Pte. Ltd.が創立45周年を迎えました。

高砂香料は1975年に香料の現地生産と輸出入業務を行うため、現地法人を設立しました。現在では東南アジア各拠点を広くカバーする中核地点として、主にフレーバー・フレグランスの製造販売を行っています。

高砂香料工業グループの海外における重要拠点の1つとして、今後も成長を続けてまいります。



創立45周年を迎えたシンガポールの現地法人

「香りの器 高砂コレクション展」開催のお知らせ

2021年1月9日(土)から、「香りの器 高砂コレクション展」がパナソニック汐留美術館で開催されます。本展では、今年創業百周年を迎えた当社のコレクションより、約230点が展示されます。古代オリエントの香油壺から、日本の香道具や香炉、近代ヨーロッパの陶磁器やガラスの香水瓶、化粧品のポスター、希少な香木など、古今東西の香りの歴史と文化の一端をご覧ください。

この機会にぜひご高覧賜りたく、ご案内申し上げます。

会 期：2021年1月9日(土)～3月21日(日)

主 催：パナソニック汐留美術館



<https://panasonic.co.jp/ls/museum/exhibition/21/210109/>

会社概要

会 社 名	高砂香料工業株式会社 (TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION)
本 社	〒144-8721 東京都大田区蒲田 5 丁目 37 番 1 号 ニッセイアロマスクエア 17F
T E L	03-5744-0511
国内事業所	大阪支店、名古屋支店、福岡支店、 平塚研究所、平塚工場、磐田工場、鹿島工場、 三原工場
海外事業所	世界28の国と地域に事業拠点がご置います
創 業	1920年 2月9日
資 本 金	92億4,853万8,972円

取締役および監査役

代表取締役社長	梶 村 聡
取締役	野 依 良 治
取締役	藤 原 久 也
取締役	山 形 達 哉
取締役	染 川 健 一
取締役	谷 中 史 弘
取締役	松 田 浩 明
取締役	水 野 直 樹
取締役	磯 野 裕 一
取締役	川 端 茂 樹
常勤監査役	近 藤 仁 哲
常勤監査役	小 野 哲 彦
監 査 役	中 江 康 男

(注) 1. 取締役野依良治氏、松田浩明氏は社外取締役であります。
2. 監査役小野哲氏、中江康男氏は社外監査役であります。

執行役員

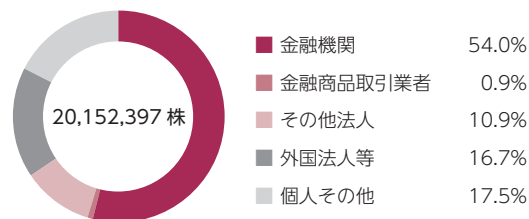
社長執行役員	梶 村 聡
常務執行役員	藤 原 久 也
常務執行役員	山 形 達 哉
常務執行役員	染 川 健 一
常務執行役員	谷 中 史 弘
常務執行役員	水 野 直 樹
常務執行役員	磯 野 裕 一
常務執行役員	川 端 茂 樹
執行役員	隈 元 浩 康
執行役員	木 林 孝 之
執行役員	佐 藤 文 則
執行役員	川 野 明 彦
執行役員	平 田 裕 康

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000 株
発行済株式の総数	20,152,397 株
株 主 数	5,712 名

株式の分布状況

所有者別構成比



※個人その他には、自己株式としての保有分(2.7%)が含まれております。

大株主

株 主 名	所有株式数(千株)	持株比率
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,693	13.7%
日本生命保険相互会社	1,468	7.5%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,029	5.3%
株式会社三菱 UFJ 銀行	947	4.8%
共栄火災海上保険株式会社	780	4.0%
中江産業株式会社	720	3.7%
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	680	3.5%
株式会社みずほ銀行	486	2.5%
高砂香料従業員持株会	478	2.4%
株式会社紀陽銀行	471	2.4%

(注) 1. 当社は自己株式535,969 株を保有しておりますが、上記大株主から除外して
おります。また、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を控除して計算し
ております。
2. 株式会社日本カストディ銀行(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式
会社(信託口)の持株数には信託業務に係る株式数が含まれております。

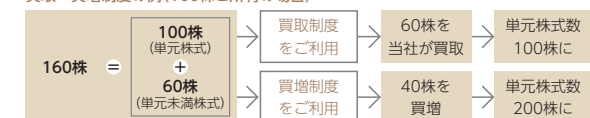
株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基 準 日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	同
(同 連 絡 先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所第1部(化学)
証 券 コ ー ド	4914
単 元 株 式 数	100株
公 告 の 方 法	電子公告により行う
公 告 掲 載 URL	https://www.takasago.com/ja/ir/e_announce.html ※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告 ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式に関する手続きについて

● 単元未満株式(100 株未満の株式)買取・買増制度について
当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主さまは、ぜひ買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。

買取・買増制度の例(160株ご所有の場合)



「環境・衛生・安全」への取り組み

当社グループは、持続的な(サステナブル)社会の実現に向けて、環境保全に対しグローバルに取り組んでおります。詳細については、当社ホームページ「サステナビリティ」をご参照ください。

高砂香料工業株式会社
『社会・環境報告書 2019』



URL https://www.takasago.com/ja/aboutus/sustainability/ehs/pdf/takasago_J_2019.pdf

毎日の生活に欠かせない様々なシーンに、我々の事業は関わっています。その中から今回はフレグランス事業を紹介します。

イメージからの香り創り 私達は様々な製品の香りを通して、みなさまの生活がより豊かになるお手伝いができることを願っています。
ここでは、一例として柔軟剤の香りがつくられるまでの流れをご紹介します。
香りで日々の生活を楽しんでいただけましたら幸いです。

例えば...
お客様の
ご要望

消費者インサイト
の把握



トレンドからの
インスピレーション



調香師の思い



創香品完成



香りをご提案

- * 今の香りのトレンドは、“心地よさ”がキーワード
- * 忙しくてもおしゃれなものが欲しい
- * おしゃれ感だけでなく機能性も求めている

- * ライフスタイルトレンド
- * 市場トレンド
- * 海外市場トレンド
- * 素材トレンド

- * コーラルピンクはあのフローラルで表現しよう
- * あのシトラスがよく合う
- * 子供のころ感じたあの香りをヒントにした
- * 20～30代女性が好むあのブランドの香りをヒントにしよう

コンセプト・アイデアを考案

創香・評価(数回実施)